

国鉄改革完遂！
当たり前の労働運動
を前進させよう！

JR東海労に
結集しよう！

J R
東海労

静岡

JR東海労働組合静岡地方本部
静岡市葵区黒金町68
NTT 054-284-3608
FAX 054-283-6365
発行責任者 山本繁明
2014年11月25日 No.17

残土処理計画具体案の早期提示を！！

水質調査も要請、静岡市長意見提出！！

JR 東海がリニア中央新幹線事業の事後調査計画書を取りまとめたことを受け、静岡市は14日、「**市長意見**」を県に提出しました。発生土(残土)置き場の計画について具体案の早期提示を要請するとともに、水環境では河川の流量や地下水の水位だけでなく水質も調査するよう求めました。意見書を提出した小林正和環境局長は、市長意見は市が環境意見評価(アセスメント)手続きで意思表示できる最後の機会である点を強調し、「市民の思いを込めた。知事意見にしっかりと反映してほしい」と要望しました。

市長意見では、南アルプス直下に長大トンネルを通すリニア工事について「多くの懸念が残されたまま」と指摘し、拙速に着工すべきではないとしました。水環境については、大井川源流部で河川流量の減少が生じた場合、下流部への影響も調査するよう求めました。そのほか大気質や騒音・振動、動植物・生態系、景観などについても項目を設けました。

市長意見の主なポイント

- *リニア工事に対する多くの懸念が残されたまま、拙速に工事を進めるべきではない
- *早期段階で発生土置き場ごとの具体的な計画を明らかに
- *水環境については、河川の水量や地下水の水位だけでなく、水質の変化についても調査・把握すること